

かぼちゃ電車保存会

かぼちゃ電車保存会は、全線廃止当時の終着駅であった月潟駅に保存されている3両の車両と駅施設の維持管理や活用を行っているボランティアグループです。

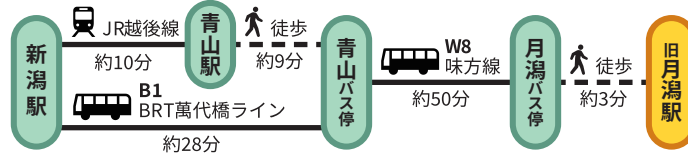
新潟交通電車線が走った証を未来に伝えるため、月潟駅周辺の清掃管理や傷んだ車両や駅舎の補修、塗装などを日々おこなっています。また、地域の行事に協賛して車両や駅舎の開放、ライトアップイベントなども企画しています。



記念スタンプ



■ 公共交通機関(鉄道・バス)



■ 自動車

- 新潟駅から国道8号経由で約60分
- 燕三条駅から国道8号経由で約30分
- 北陸自動車道 巻潟東ICから約20分
- 磐越自動車道 新津ICから約30分

■ 園内設備

- 駐車場15台
- トイレ
- 多目的トイレ

旧新潟交通電車線 月潟駅

新潟県新潟市南区月潟2919番地

■ 公園の管理に関するお問い合わせ

新潟市南区役所 建設課 TEL.025-372-6460
<https://www.city.niigata.lg.jp>

■ 駅舎・車両および見学に関するお問い合わせ

かぼちゃ電車保存会 <http://kaboden.jimdofree.com>
kaboden@hotmail.com
[@kaboden_niigata](https://twitter.com/kaboden_niigata)

■ 見学について

- 駅舎や車両の外観はいつでも見学可能ですが、内部は通常開放していません。
- 12月～翌年3月は冬囲いしているため車両を見学できません。
- 駅舎や車両の内部公開日はかぼちゃ電車保存会のWebサイト等をご確認ください。



新潟市南区 旧新潟交通電車線

月潟駅

逢いに行こう

あの電車に



新潟交通電車線

新潟交通電車線は、かつて新潟市の白山前駅(旧県庁前駅)と燕市の燕駅とを結んでいた全長36.1kmの路線です。1933年(昭和8年)8月15日に全線開通し、地域住民からは「電鉄」の愛称で親しまれました。

東開屋駅～白山前駅間は、路面電車として狭い道をゴトゴトと走る姿が特徴的でした。

地域住民の重要な足として、また周辺町村で生産される農作物や金物などの輸送手段として長年活躍しましたが、1999年(平成11年)4月5日をもって66年の歴史に幕を下ろしました。

現在、廃線跡の多くは遊歩道やサイクリングロードとして生まれ変わっています。



月潟駅周辺

新潟交通電車線の廃止が決まった時、鉄道研究者や鉄道ファン有志から貴重な駅舎や車両の保存を求める要望が上がりました。これに当時の月潟村と新潟交通(株)が応える形で、月潟駅の駅舎と3両の車両を保存することになりました。

その後、駅周辺は公園や遊歩道として整備されました。



月瀉駅舎

1933年(昭和8年)8月、新潟電鉄線 白根～燕駅間の開業に合わせて開設された駅です。中ノ口川の堤防上に位置するため、入口側から見ると2階建てに見える特徴ある駅舎です。

1993年(平成5年)に月瀉～燕駅間が廃止された際、終着駅になると共に2番線ホームのレールが撤去されました。

木造の駅舎・ホームは開業当時からのもので、駅構内は懐かしさを感じる、レトロな雰囲気に包まれています。

現在、駅周辺は公園として、また廃線跡は遊歩道として整備されており、四季折々の花に包まれて来訪者を迎えてくれます。



保存車両

モハ10形 11号 旅客電車

1933年(昭和8年)の新潟電鉄線開業にあたり、日本車輛製造(株)東京支店で製造された4両の電車のうちの1両です。1966年(昭和41年)に新造した車体と従来からの下回り機器を組み合わせ、現在の姿となりました。



以来、1999年(平成11年)4月の電車線廃止まで、沿線住民の貴重な足として活躍しました。

モワ51形 51号 電動貨車

1933年(昭和8年)の新潟電鉄線開業にあたり、日本車輛製造(株)東京支店で製造された電動貨車です。新製以来ほぼ改造もされず、昭和初期のスタイルを今に伝える貴重な車両です。



沿線で収穫された米や野菜、果物などの輸送に活躍し、1982年(昭和57年)の貨物輸送廃止後は、雪かき車キ116を押す除雪列車として活躍しました。

キ100形 116号 雪かき車

1932年(昭和7年)鉄道省 大宮工場製の雪かき車です。モワ51に押され、正面の大きなスノウプラウで雪をかき分けます。1968年(昭和43年)5月に新潟交通(株)が国鉄より購入し、以来30年以上にわたり冬の鉄路を守ってきました。



モワ51に押されて走行するため、キ116の運転台からモワ51の運転操作がおこなえるように改造されています。

駅と車両を活用したイベント



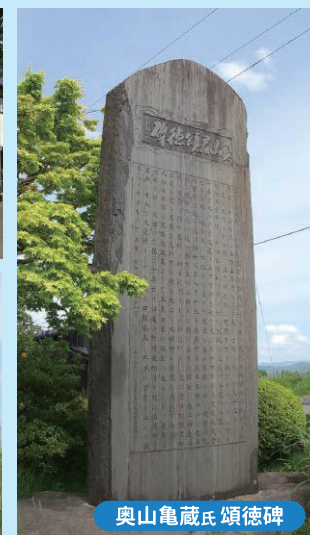
駅周辺のあれこれ①

● 角兵衛地蔵尊と新潟電鉄設立者の碑

月瀉地区は新潟市指定無形民俗文化財の伝統芸能である角兵衛獅子が有名です。

駅の隣には、角兵衛獅子の一角が技芸上達と旅巡業中の安全を祈願し守護尊としてきた角兵衛地蔵尊があり、その境内には中ノ口電気鉄道(後の新潟電鉄)設立の功労者である奥山亀蔵の頌徳碑が建立されています。

また、遊歩道には美空ひばりが唄った「角兵衛獅子の唄」の歌碑があります。



駅周辺のあれこれ②

● 線路跡と遊歩道

旧千日駅付近から旧月瀉駅を經由して旧六分駅手前までの線路跡 約5.4kmは現在、遊歩道として整備され地域の方に親しまれています。

その中でも旧月瀉駅から旧六分駅方向への約800mは「角兵衛獅子の里遊歩道」と命名され、旧月瀉村の方々からオーナーを募った桜が65本植えられています。

